

ストラディヴァリウス 1716 年製ヴァイオリン 「ブース」

Stradivarius 1716 violin "Booth"

1855年頃にイギリスのブース夫人が所有していたため、現在の名が付けられている。彼女はヴァイオリンの才能を発揮した2人の息子たちのためにストラディヴァリウスのクアルテットを形成しようと試み、この楽器を購入した。1931年にアメリカの名高いヴァイオリン奏者ミシャ・ミシャコフ（1896～1981）の手にわたり、1961年にはニューヨークのホッティンガー・コレクションの一部となった。音色の美しさ、音の力強さにおいて知名度が高く、保存状態も優れている。



© 横山 進一

アラベラ・美歩・シュタインバッハー (ヴァイオリン)

ドイツ人の父と日本人の母の下ミュンヘンに生まれる。3歳でヴァイオリンを学び始め、9歳でミュンヘン音楽大学のアナ・チュマチェンコの最年少の生徒となる。さらに、ヴァイオリンの巨匠イヴリー・ギトリスからも薫陶を受ける。2004年パリで、ネヴィル・マリナー指揮フランス放送フィルハーモニー管弦楽団との初共演で成功を収めたことを機に、ソリストとしてのキャリアをスタートさせた。以来、ロリン・マゼール、クリストフ・フォン・ドホナーニ、リッカルド・シャイー、ヘルベルト・ブロムシュテット等著名な指揮者、ロンドン交響楽団、バイエルン放送交響楽団、シカゴ交響楽団、クレーヴランド管弦楽団等世界のトップオーケストラと共演を重ねている。2009年よりペンタトーンと専属契約を結び、同年発売された、マレク・ヤノフスキ指揮ベルリン放送交響楽団との共演によるドヴォルザークとシマノフスキのヴァイオリン協奏曲を収録したCDは、本人にとっては2度目となるドイツ・エコー・クラシック・ワードを受賞した。また、ルツェルン音楽祭弦楽合奏団との共演によるモーツァルトのヴァイオリン協奏曲を収録したCDは、グラモフォン・アワード2014のレコーディング・オブ・ザ・イヤーにノミネートされた。非営利団体CAREのアンバサダーとして、同団体の行う世界における貧困の解決と災害時の人道支援活動に参加している。

林 絵里 (ピアノ)

東京生まれ、4才よりピアノを始める。1977年第31回全日本学生音楽コンクール、奨励賞受賞。桐朋女子高校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。ピアノを樋口恵子、弘中孝、故中島和彦の各氏に師事。卒業後、同大学に於いて、2年間、弦楽科伴奏研究員を務める。1986年第8回チャイコフスキー国際音楽コンクールのチェロ部門で最優秀伴奏者賞を受賞。1986年より日本国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門の公式ピアニストを務める。1991年、ミュンヘンにて、ワルター・ノータス氏に師事。これまで、ステイーヴン・イッサーリス、エドアルド・メルクス、ドン・スク・カン、バルトウミオ・ニジョー、ヴィヴィアン・ハーグナー、エリック・シューマン、徳永二男、諏訪内晶子をはじめ、数多くの演奏家と共演。また、NHK交響楽団メンバーとの室内楽演奏や、NHK-FM、CDの録音なども行っている。現在、国内外で共演ピアニストとして活躍中。

【FAX によるチケットのお申込み】

下記申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX でお送り下さい。後日チケットをお送りいたします。

FAX 079-560-0595		子ども発達支援センター・さんだ	
フリガナ		チケットご希望枚数	
氏 名		一般	枚
		学生	枚
ご住所	〒 _____	車いす用鑑賞席利用	
		有・無	
		計 人	
ご連絡先 電話番号	() -	携帯電話	
		() -	

お問合せ：子ども発達支援センター・さんだ 〒669-1356 三田市井の草808

TEL 079-568-1955 FAX 079-560-0595 コンサート専用ダイヤル 080-4641-7213 (受付時間9:00~18:00)

ご記入いただいた個人情報は、お客様との連絡のほか、お申込みのチケット手配のために必要な範囲で利用させていただきます。